



北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園
文責 校長 吉本一也



能登半島地震により被災された方に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い安否不明者の救出、復興をお祈り申し上げます。

新年のスタートに向けて

令和6年が始まりました。本年も全職員で気持ちを一つにして教育活動に取り組んでまいります。どうかご支援、ご協力よろしくをお願いします。

生徒の皆さん、これから4月までの残り3か月を、学校ではよく「1年の締めくくりの学期」と表現されますが、どの学年も3月で終わるわけはありません。1・2年生は2・3年生に向けて、3年生は春から始まる社会人に向けて、「締めくくりの期間」より「準備の期間」と考えて、4月からの新しい学年、新しい場所に向けて、早め早めの準備に取り掛かってください。かけこのフライングはダメですが、人生は少しぐらいのフライング(準備)は可能です

中央高等で学んで役に立ったことは何?

11月25日本校の同窓会が行われました。12期・13期・14期生、総勢100名近い卒業生が集まり、思い出深い校舎で、久しぶりに出会う友達や先生と近況を語り合いました。その際、卒業生の皆さんに「中央高等学園で学んでよかったこと、役に立ったことは何ですか」というアンケートを取りました。その結果は以下の通りでした。

- 1位 挨拶・返事
- 2位 体力
- 3位 相談する力

どれも今本校が力を入れて取り組んでいる内容です。令和6年も引き続き大切にしていきたいと思います。

中央高等学園ありがとうメッセージ

「人に優しくしろって言われるけど、自分がされたことがないんで、何が優しくすることなのかわからんよ」以前勤務していた場所で出会った少年の言葉はにわかには信じがたいものでした。人は自分が受けた行為に対して心地よさや嫌悪感を抱き、こうすると人は喜ぶ、またはいやな気持ちになることを学んでいきます。

本校の昨年のアンケート結果から、残念ながら自己肯定感に課題を示した中央高等学園の生徒たち。「優しさを求めるなら、優しさに触れること」と考え、1年間自分の感じた「ありがとう」を集め校内に掲示しました。さらに自分が誰かの役に立っていると感じることは自己肯定感を上げるためにとても大切なことです。「~してくれて(私がうれしかった(助かった))」という出来事をこれからもたくさん見つけ中央高等学園を「ありがとう」の言葉で一杯にしていきたいと思います。



生徒会が動き出しました

後期より1・2年生から組織される生徒会【会長】が発足しました。そして昨年末から、生徒会の最初の主催行事となる「令和5年度 旅立ちの会」の準備が始まっています。どうすれば卒業する3年生を感動させられるか、生徒会執行部の生徒たちが知恵を寄せ合って取り組んでいます。誰かのためをと思って力を尽くすことはすべて自分の力になります。2月21日の旅立ちの会は保護者の参観も可能です。

1月の合言葉

「CHANGE(チェンジ)」は「CHANCE(チャンス)」

「今年はこの自分になりたい」そのためのあなたの小さな変化が自分の未来を変えるチャンスになるかもしれません

1月行事

2月9日(金)漢字検定(1・2年)

2月19日(水)思春期健康教室2年

2月21日(水)旅立ちの会

※3月6日卒業式

1	月	元旦	11	木		21	日	
2	火	閉庁日	12	金		22	月	
3	水	閉庁日	13	土		23	火	
4	木	閉庁日	14	日		24	水	教育相談 実力テスト
5	金		15	月		25	木	教育相談
6	土		16	火	入試準備	26	金	合格発表
7	日		17	水	入学者選考(生徒自宅学習)	27	土	
8	月	成人の日	18	木	入学者選考(生徒自宅学習)	28	日	
9	火	授業再開	19	金	入学者選考(生徒自宅学習)	29	月	
10	水		20	土		30	火	全校集会(30)・1年校外学習(31)

